禁裏御所御用日記 三七

826
371
91

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

弘化三丙午年正月廿九日ヨリ　七月晦日迄

新典侍殿御娠御降誕之宮様御用書記

閏五月十日未刻　皇女御降誕

同月十六日御七夜奉称　和宮

御用掛
石見守光文

277

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号　826-91
ガラス使用

弘化三丙午年

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

弘化三丙年
正月廿日
一式日新典侍殿御姓氏
御降誕ニ
宮様御用掛光文ニ
御誕生ニ付
御用向相勤奥ニ次
右ニ付東市正ニ
御用人ニ申達
明二日新典侍殿ニ付
年賀ニ浦ニ
申上長橋殿ニ
滝尾ニ
二月ニ
一条里橋ニ
和田吉憲ニ
申上

大正
6. 4. 13
購求

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一宮様御降嫁御入用御調
度方御大夫より
御受取之
一御たゝ〳〵 箱 壱
一御衣架 小 壱対
一御菊燈臺 壱基
一御屏風 六枚折 壱双
一御曲毛氈 大 壱
一御むしろ毛氈 壱
一御氷毛氈 壱
一曲御まくら 壱
一御火鉢 壱
一御手箱 壱
一御巣 壱
一御あんどう 壱

一御茶櫓子　御茶碗　小
　風呂　　　　　　大
　小菓子　　　　　大
　　小菓子　　　　大
　　小菓子　　　　大
古栗田焼御紋有
一御屋敷川　　　　大
　但袁張おろし候朝夢ゟ
一御汁椀　　　　　大
　　通台表白錦二重縁
一御座莚　　　　　小枚
　日ゟ　　二日晴朝四百縁
一御綺子中敷莚　　大枚
　日ゟ　　日ゟ
一のまう川　　　　大
一小夫張子　　　　大壱對
　　　　　　小壱對
一小眉通真十六品　一式
一小苑紙糸　　　　小箱
一御提重　　　　　小箱
　黒石花　金蒔絵

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

御七夜ニ
上ゟ銭弐
一御七夜後
御酒ニ
少事
一御祓銭
錦御
右奉納
二月
古何
一金弐
一鳥目
一杉原
一引合
一延紙
一鋲弐
一水引
一筆

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一、

山科典侍殿
御降誕御届
宮様御誕生
同人ゟ申来
豊岡侍従ゟ
届ニ付
一束
御着帯ニ付
紅白橋中納言殿
ゟ
一束
御着帯ニ付
白赤束
四方ニ
同人ゟ申来

一御覧初進
御脱衣納長持納殿
用意ノ
孫三帝ヨリ
廿九日
一橋中慶公
留置ル
宮様御
幕ヲ張
廿日
一御帰親族ヲ
進ル
夜半
廿日
院御所ヨリ
一御降後
帝ヨリ
御産
方ヨリ
数揃物
列ル
中納言
廿日

一中納言廣橋
雜賀尊光

覽

中納言
中將
靜姫
九條
未尾
毛尾
楊梅

稻田右兵衛尉
日高右衛門尉
作右衛門
東女
醫師
玉枝
山内久馬之助
壹人
許可
通尾

女中六人
中居二人
下部二人

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

御降誕宮様御祭
内後ノ為ノ道具

一御湯ツボ　一桶
一御膏薬　一紙
一御手燭　一張
一手水桶　一荷
一油指筥　一荷
一九ノ灯燈　一荷
一手水桶　副蓋共　一荷
一手水桶　一荷
一大ひしゃく　一本
一下たらい　一荷
一御墨子布巾桶　一荷
一湯ノ桶　一荷
一流シ桶　副蓋共　一荷
一茶碗洗桶　一荷

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一重大事
一飯之川拵
一椀 箱
一膳 取
一年 箱
御乳持 菓碗四 杉箸 小
内 杉箸小 菓碗六 四寸小六
菓子 小
右出来ル 奥ノ御口 出ス
御用掛り
花山院

午 六月

右書付六月朔日ヨリ翌巳年六月迄ニ
差出ス事ニ付 今日御用掛り
差出ス 御広敷ヨリ受取

二ノ
一宮様御参内 雨降ニ付 前
幕ニ而御乗物掛り小使壱人
屏風ニ而擁 乗物 脇ニ
而地上ニ置 ル 御供
一菓子 御着帯 寺
御所 ヨリ出 寺ニ 女中方

御膳参る 辛
御祓申 こと
御神酒 ○
五菜 九月分七日 御幕内
斗 御祓奏 ○
幸 古菓大 支 紅雪
春日社 稲荷社 ○ 尾 去
服 ○ 止 神面志 ○ 度
文子 ○ 代 ○ 言 ○ 西 ○
○ 御中 ○ 上 ○ 御
一 前新典侍 ○ 御幕 ○ 用

御二方 ○ 辛 二膳
御畳物臺 三
御菓碗 七
御四 大 中 小 七
御猪口 七
御茶 菓碗 七
御菓 菓碗 十二
御引 ○ 物

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一小寸薬鑵 壹組
一面硯 蓋 壹面
一曲水桶 投入 二
一小文重 薬茶入 壹
一鍋 沙等 附建 三連
一熨斗 卅把
女婦
一深茶碗 文拾
一同 皿 壱十四 小枚 卅拾
一同 猪口 壱十四 小枚
一羊 附 三羊
一稿 箒 小弁
一羽 箒 小弁
一羽 小ハケ 小弁
右書物御通之内ニ有之
卜部兼雄宅ニ而九月廿日ニ掛ケ
卜部兼雄宅ニ而九月廿日ニ掛ケ

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一銀 歩数
金 一疋
日 一疋
日 一疋
日 小一疋
日 二一疋
日 小一疋

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一文箱　二
一半文箱　小
一丸提灯　四
一手燭　壱
一小兎之紙
勘使所ノ門ヲ
一外箱　小
一箱提灯　小
一馬提灯　壱
一油壷　壱
一扇箱　二荵
一鉄燭臺　二基
一唐金皆朱
一唐金皆朱
一同多葉粉盆　小
一箱多葉粉盆　小
一弓張提灯　小
一本綿油單　小
一次重碗　荵
一次皿　多荵
一半附　三荵
一金色。　小
一銚子　壱
一鉄燭臺　二基
一唐金皆朱
一同多葉粉盆　小
一箱多葉粉盆　小
一弓張提灯　小
一本綿油單　小
一次重碗　荵
一次皿　多荵
一半附　三荵
一金色。　小
一銚子　壱
一鉄燭臺　二基
一唐金皆朱
一同多葉粉盆　小
一箱多葉粉盆　小
一弓張提灯　小
一本綿油單　小
一次重碗　荵
一次皿　多荵
一半附　三荵
一金色。　小
一銚子　壱
一鉄燭臺　二基
一唐金皆朱
一同多葉粉盆　小
一箱多葉粉盆　小
一弓張提灯　小
一本綿油單　小
一次重碗　荵
一次皿　多荵
一半附　三荵
一金色。　小
一銚子　壱
一鉄燭臺　二基
一唐金皆朱
一同多葉粉盆　小
一箱多葉粉盆　小
一弓張提灯　小
一本綿油單　小
一次重碗　荵
一次皿　多荵
一半附　三荵
一金色。　小
一銚子　壱
一鉄燭臺　二基
一唐金皆朱
一同多葉粉盆　小
一箱多葉粉盆　小
一弓張提灯　小
一本綿油單　小
一次重碗　荵
一次皿　多荵
一半附　三荵
一金色。　小
一銚子　壱

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一湯桶 蓋共 三 一膳 御飯

一臺青臺 大 一 手桶共 小

一茶碗洗桶 共 一膳 組 小

一油指箱共 三 一雨傘 大

右之通送當之節 御渡可申候 以上

一麦水典薬権助 御用掛 御目通 仰付候後

美濃

御庭間

賀川若狭

山本安房守

山科典薬頭

藤木典薬権助

右若狭守殿 御用掛 御目通 仰付候後

典薬権助 御庭間 賀川若狭守殿

山本安房守殿 山科典薬頭 藤木典薬権助

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

古通物語

一仙洞子

古早朝詣進雜掌清房上
少納言金武一巻是年山稜酒
吸物肴如

一御幸

鶏　　墨衆

古御幸親鞠一折之連

一御幸、仙洞子御所山稜酒
安穏寺殿御所御持参金一巻是
女房中宮御持参肴

一

古清涼殿御所山稜酒
吸物肴雑物金一巻千人

中納言殿
古谷侍二前
北者附仕
文義
柳義
哲次前
持二前

山本安房守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一日 三中納言慶光面會 ㄎ
御着帶ニ付 ㄎ 御使
一同刻内々ニ幸橋卿
白丁面々ニ而連候事ニ
雜色面會 ㄎ 書付
當會入日記ニ引合候事
幸橋ゟ納候入日紀文箱外ニ
長文通添札ニ而候ハヽ
少將殿ゟ引取申度
旨ニ而 ㄎ 書付ニ
入日記ニ引合候事
一新中納言典侍殿
文通ニ付一紙上ル

小義 一篇ニ於

右今朝勅使參入ニ付
幸橋卿ゟ進物ニ
ㄎ 入魂ノ
一同人ゟ
錫 一折

右今朝勅使參入ニ付
幸橋卿ゟ進物ニ
ㄎ 入魂ノ
一同人ゟ
錫 一折

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

梅小路村を東へ八條通を大宮通
夫より北東へ古御蔵町を臺所
門町を北へ七條通を東へ東中
筋通を北へ五條通を東へ室
町通を北へ四條通を東へ堺町
通を北へ堺町門まで

御産所より

一古之通奏勤往来通筋筆
晴雄

五月

一古土當番河内守達
進達

一華徳井中達
差出中納言屋より上へ勤文
達

非常御産退却方
御吉方己午之間
或ハ
五月十日
陰陽助保救

藏物ニ之事

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

可被埋方寅ノ卯ノ之間

五月十日　　隆

御勅使湯可被流方

御書方乾

五月十日　　隆

一元ノ通出当東ノ徳大寺ノ角ノ御所ノ

北ノ通西ノ側ノ御所ノ御門番ノ

元御誓願寺通川東ノ元御医師岩井玄

鳥丸通西上ル町住居　藤木典薬権助

室町通下立賣下ル山本賀兵衛同居　山本安房守

油小路通丸太町住居　賀川若狭介

一陣通新町東ノ入町住居　山科典薬大属

安田出雲

右前新典侍殿御産ニ付御祓ニ参
[illegible]夜ニ入参ル町ヲ
従東門戸不相開ニ付北門ヨリ
[illegible]

午五月

御用掛
[illegible]

前新典侍殿御産御祓ニ参
大和殿ヨリ来ル夜参ニ及ヒ
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

午五月

御用掛
[illegible]

一御使ニ庭田大納言殿ヨリ御門跡
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

午五月

一御産活[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

典薬寮物ヲ
仰付ラレ退出ノ節
更ニ
指図ヲ受ケ
勿論ノ儀ニ
御座候
一御七夜御祝儀ノ節
外宮
内宮
御産殿ヘ
御使
勅使
御代参
御名代
御使
一今日御書始
御産殿ヘ
兵部卿
親王
御使
勅使
御名代
御使
一御七夜御祝儀ノ節
外宮
内宮
御産殿ヘ
御使
勅使
御名代
御使
附ケ使
勅使
御名代
御使
一今日御書始
御産殿ヘ
兵部卿
親王
御使
勅使
御名代
御使
附ケ

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

卜達
一掛り之下、一同麻上下着用
一内大臣橋本侍従雑掌
寺護使原家へ差遣
御備銀御鞍一枚 新黄門侍従へ
御扱金百疋
一右幸櫃畢而白丁二人舁出
一御膳通常
一未刻ニ前参大和屋善
殿中門ヲ入
御用掛従
ノ畢上老女侍従葉室ヨリ
奥へ通ス時
御寺ヲ
御うぶすな一腰
右幸櫃畢而
御使番持参
御誓面出ル 税多ク出ル酒
吸物壷肴奥へ
一大和屋退出後
取次清水谷殿使者同奥へ
掛ル医ノ間ホモ毛氈差度段
一奥向并御局
入夜ヨリ張提灯出ス

御湯殿具を遣ス事
今月・今ヲ日きの丸西　時今
御う盥湯免ス事　時ひつ
今月今日きの丸西
但うつうの間の流水と汲ス事
御名なおし免ス事
今月十二日ゟ廿日ゟの内　時ニ
但しとふう間のうかゝ免ス事
御う盥うミ申れうる事
今月廿五日ゟ廿七日ゟの内　時う
御う盥うミ免ス事
今月廿五日ゟの内　時う
但しミとり色の物と免ス事

弘化二年閏五月十日　はま雄

一公方様御風呂被為召候節御湯吸物差出候事
一御膳夜前日時被為済候事
一御肥衣納日時被為済候事
一御膳番之儀仕下候ハヽ御番所ゟ
　達番ハヽ白木長持御錠明候
　ハヽ御屋敷ゟ相出ス筈
　御役ハヽ御屋敷ゟ御達

一窺ひ之通医師衣着用今
　晩ゟ
　ハヽ届ゟ
　免ス事

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一御脱衣納社地吉田慶
家曽書之由也
一御脱衣納社地吉田慶
家曽書之由也
一御脱衣納社地吉田慶
家曽書之由也

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91
ガラス使用

承知仕候
[illegible]
[illegible]
[illegible]

御装束褌 松重ね 竹垣
独吟百句 一人 人数 千人 千人独吟
院中上 之 歌 御所中納言殿
御脱衣掛 白地 対 小袖 対 掛白袖 対 帯 重
院
白朱菊縫 臺盤 盃 油拭
各 通 次第 長
持 扇 納 御剣 入 持
鍵 参 元 相役長
参 通 次第 相役 杜若 一枝 入 持
御日録 金 三 疋 色紙
文通 人 御役 参
参 年 刻 色紙
御脱衣 納 参 相伴 院
下 出 場 下 酒 頂戴
乳 出 家 給 御剣 給 出 羽
美 出 羽 美 出 羽
美 出 羽
前 場所 書 知 前 慶 奉納
御脱衣 御剣 御 慶 奉申 赤 土
給 出 羽
国文月十二日
各 参 帰 参 院 中 綱 慶

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一言様益御機嫌能被
成御勤典侍殿御退出
一御所ゟ御使
生観前ゟ早朝ニ
参内被
仰候ニ付
参内
一乳持ノ人御降被
召候ニ付
一同録用引合ニ
同ノ通被
一御七夜ニ付
被
一當ノ御使
引
一進物引頂
一御祝儀
一御膳

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

右御書物御請取
之申上之

一今日御産養献上
献物女七人
御間之四方
八御産屋之絵図
宮様御使之
之御書物
御時之持運
右之祝儀
御絵図
黄菓
御産紙
卜筮
一金三百疋
右御七夜祝儀
御産殿頭
之申上

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一御七夜御当也卯剋ゟ
麻上下着用出勤此節附
小使番小雇小使壱人召
連物ヲ頂ク卯剋相済
小雇小使裏御金圍ノ末ニ
御役ハ下段ニ扣

一
右席ニ森上清枝勅使着
相附於使者ノ間ニ菓子肴
臺者縁ニ金ノ足ノ下ノ
易ク受ル金ノ足ノ揚ル
ノ通

一中納言殿ゟ
千朝 一箱 御樽一荷
中将殿ゟ
千朝 一箱

一静姫殿ゟ
ス原免 一折 ※連
名豊岡縁

右数上ル使者張紙差出
縁ゟ銭ヲ渡ス

一鯛 一折壱連 小泥石見守
藤井典膳助
神田美濃守
山本安房守

一徳井播磨守

同　一折櫃　賀川若狭守
右教上皇御所運　川口尼馬允
一鯛　一折櫃運　山本京進将曹
同　一折　月　　後水尾女
右前新典侍殿へ
堂上
他近衛殿中将
門跡方へ
一御厨子所御献調進
二方五膳
右鳥薩摩守
大隅権中納言
大隅卅位
一御厨子所御献調進
右雪景借取中納言殿へ上ル
小祝酒吸物基
一是究竟ノ
他大隅両人雪景ノ魂ニ
一添状里子調進

三百三膳

右面會議取調吸物肴物之儀ニ付上申候通
吸物肴物之儀ニ付奏聞之上申渡候間三百三膳
相調進候様可被申渡候 以上
十一月廿九日 奉行 栗原主水

一帋紙龜龜令献上候様ニ被仰渡候 以上
右之通例之通献上之儀ニ付御使被遣候様
可被申渡候 以上
十一月廿九日 奉行 栗原主水

一御肴雁之儀ニ付御使被遣候様可被申渡候 以上
十一月廿九日 奉行 栗原主水

御肴雁代 銀拾枚
生鯛 一折

右添使石川喜兵衛持参被
書付之通相調進候様可被申渡候 以上
十一月廿九日 奉行 栗原主水

御肴 五疋

右新典侍殿御局御使
添使本多内匠頭吸物
肴物到来ニ付御使
右之通ニ候 以上
十一月廿九日 奉行 栗原主水

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一女院御所
御使
清水谷權
御産衣
二重墨宗
丈張子
生
剱
竪間縁
一折
准后御方
御使
藤木玄元
前日斬
御母儀ニ

右爲御七夜御祝儀ニ
進ㇾ之候ニ付上ㇾ盃ニ而
吸物ニ而ハ
一折

敏宮樣ゟ
御使
警附
山西連
生魚
一折

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91
ガラス使用

一典侍當番ニ而女中方ゟ
生鮒
右ハ従
御母儀ゟ
一折
右ハ従
御母儀ゟ
一折
一典侍親類ニ而女中方ゟ
生鮒
一折
右ハ従
御母儀ゟ
一折
右ハ従
御母儀ゟ
一折
右ハ従
御母儀ゟ

一中納言慶光面會
宮樣御所名四ツ折ノ渡
和宮樣御賀壽
古今院ノ上ノ医ノ使書下
掛リホト中渡ノ日ノ名ヲ
仰出サレ候ハヽ御所當番ノ者ヨリ
一御所ヨリ御請ノ文箱ヲ
ラ修ノ使書下渡ス
ノ進事差出ノ人ヲ
一兼ヲカノ者ノ
那ニ
一今ノ數上ヲ
後庭面撞
ノ庭ヲ
庭ヲ
一御使白
庭ヲ
張庭根雨

一今日御祝儀白米騎兵度
〃物書弐人
〃雑賀小餅壱重白米壱斗
弐重
〃吸物壱
〃童壱人
〃車海老壱
〃肴壱人
〃辞者 朝童壱人
今暁使番壱人
童壱
指口壱人
御料理
鱠 白髪大根 紫蘇
焼物 若狭小鯛
童壱人
一御用掛当直四人
夜ル次ノ六人
切餅小白紙包
壱重
雑書壱人
吸物椀
童壱人
焼物若狭小鯛
童壱人
一御用掛当直四人
夜ル次ノ六人
切餅小白紙包
壱重
雑書壱人
吸物椀
童壱人
焼物若狭小鯛
童壱人
一手掛り助人弐人
〃筆耕四人
中番弐人

陰祇壇人々人全
已解 此段ハ土御門ヨリ勅
勘之
舞 奏如儀 此ハ
次第
一申刻ニ召次参殿 此段ヨリ開扉
南廂ニ於テ御拝 此ハ中納言度
中将着ニ南廂ニ於テ
雑奏 吸物 臺者 重者
拝者 外ニ
次陪膳ハ使者ニ 傳奏ハ
御座ニ 此ハ勅使ニ
但 姫宮撮津ニ
一申刻ニ諸大夫 此ハ勅使ニ
南廂ニ 此ハ勅使ニ
朝廷ヨリ
御幣ヨリ
一申刻ニ親族ハ
雑奏 吸物 臺者
宿ハ人々ハ
陰祇ハ

一

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

日 御文ニて頂り
山本権助
春倉高助
酒部新吉
仕十人

右之通申渡候ニ付
御礼申上候

一 前新典侍殿御方
金二百疋宛
一 日野小路殿御方
金二百疋宛
一 万里小路殿御方
金二百疋宛
一 勧修寺殿御方
金二百疋宛
一 広橋殿御方
金二百疋宛
一 烏丸殿御方
金二百疋宛
一 物書雇
銀三両宛
一 使番之
金一百疋宛
一 御茶道
金一百疋宛
一 御数寄
雑書之
銀三両宛
一 御伽之
金一百疋宛
一 御庭掃雇
金一百疋宛
一 乳持之
金一百疋宛
一 御厩雇
金一百疋宛
一 御厩之
金一百疋宛
一 御厩雇
金一百疋宛

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

右京大夫
而天下ノ
お渡

一酒乱持楪例腰袖而姫君
武古馬姫君
御簾ノ乱ヲ
御簾ノ乱ヲ
ノ外ニ警固
ノ外ニ警固
ノ外ニ警固

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

右清書出来候ハヽ上ル
小まや之上ル
一御忌明之歌上ル遣ス
之進ル下ル来ル廿日御忌明之歌上ル遣ス
右縁同人へ之状
廿八日
一切〻不候ニ付遣ス来ル廿日御忌明之歌上ル遣ス
廿九日
一御歌上ル遣ス来ル廿日御忌明之歌上ル遣ス
同修所ニ而
右第二之文ニ而
御歌上中ニ而
紙ニ而裏ニ
原三帖ニ而
強飯中鷹上色ニ而
ト中候

一阿蘭陀物御用掛
御歌御用ニ而
二冊歌上物帳拾冊
三冊中納言殿上ル三冊
光文ニ而

六月朔日
一手判ノ書付ハ當日御掃除ノ會ノ
二日
一持病ノ
三日
一當番出勤
御掃除ノ
一事十二日御局ノ
御通ノ中
中若ハ
張有之
ノ机上
ノ
一遊ノ
御

一昆布 如百本 年始之進上
一紙 二百束 年中之儀式
一同 一百束 年始之儀式
一同 一束 御人下向
一東二日 御忌滅 敬上二種一荷
女院様 准后様 御方
一荷充 敬宮様 御方
一荷充 同
右 年中之儀式
一同 一束 御人下向
一同 一束 御人下向
一同 一束 御人下向

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

六月　御用掛　小倉治右衛門

右之通被仰渡候ニ付、其節之御答書之控并ニ追而御用掛日記抜書

一御歌上ル日ニ追而御用掛ニ而御歌上ル

中たうす　十帖

もん紙　一そく

千ゑい　一そく

御書ろう　一う

以上

右之通被仰渡候ニ付、其節之御答書之控并ニ追而御用掛日記抜書

一御歌上ル日ニ追而御用掛ニ而御歌上ル

もん紙　一そく

千ゑい　一そく

以上

右之通被仰渡候ニ付、其節之御答書之控并ニ追而御用掛日記抜書

一御歌上ル日ニ追而御用掛ニ而御歌上ル

中臺紙　一そく

千ゑい　一そく

以上

右之通被仰渡候ニ付、其節之御答書之控并ニ追而御用掛日記抜書

一御歌上ル日ニ追而御用掛ニ而御歌上ル

十二の

一和宮様御忌明ニ而麻上下

着用ニ而御参殿之節

中納言殿御出迎

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

御所御用日記

中山大納言殿

一御歌上　中奮　一箱
　　呉布　一箱
　　千朝　一荷
　　御樽

（以上二月朔日献上）

右之通御受納之旨申渡之

女院様御方御所様

准后様

（以上二月朔日献上）

右表使を以御祝詞申上之

勅答当番出会之上申述

御祝儀御受納之旨申上於

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91
ガラス使用

関四度ヘ

一呉服　千疋

右御日之近習勢尾兵部少輔
迎宿之事、并林民部権大輔参
御局明御祝儀ニ進呈之事
御張交之事、并乳人参上
御礼之事、并御局ニ而
御酒被下之事

一三綿　五把
銀　二枚

右御降誕前ニ　御殿御納
御用掛勤之事、并御祝酒被下
男居大御乳人出会之上
御礼義使之事上

一於御里今日御祝酒被下
奥向吸物膳着座着
次第之事

一御用掛り之内
吸物膳着座之使義
天龍寺不出座之義
一御掛り之内不出座之義
ヶ条

一生鯛

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

一金一両ヲ
一日ニ弁ス
一銀壱両
一金一両ヲ
一鳥目九貫文ヲ
一日ニ弁ス
一日ニ三百文ヲ
一日ニ弁ス
一日ニ百文
一日ニ弁ス
右御所向ノ雑書ヲ以テ書役ノ者
毎年差出ス事ニ候ヘトモ万一
ノ誤リ等ノ節ハ速ニ申達ス可キ
事
一御所御用ニ

十二日
一女院御所へ
生魚
御使
右之
御返事
一折
右之
御文箱
御使
一宮様御様子
伺之
一鯛　一折　進
右御所へ
御使
右之
御返事
一折
右之
御文箱
御使
一御歌
一首
一御祈禱
被仰付
一御歌
一首
一御祈禱
被仰付
一御歌
一首
一御祈禱
被仰付

敬宮様御使高
日人参上ル
一上様御月見御肉被
御歓上
生魚ル
一女院様ゟ御進物拝来
ル
一御機嫌伺ル
一十二の面ゟ進
十八。
一刀剣弐腰九拾
壁葉料銀
雑書ゟ代銀弐
面刃弐面弐
ゟ御返上十
一御合菜明
ゟ参使
ゟ掛ル書
請取申菜ル事
合菜弐拾五石者 但弐箇
壱者
私宮様ゟ為御
書面ゟ通
執ル御用掛
乾次ゟ相添
弘化三年午六月 雲鹿申壱
小佐治貞

表書ニ通ニ而
長橋殿御局
古重書ニ而
表書ニ而
柿重ニ而御料
十二日
一御乳持女人
明ル二日渡ス
張紙ニ而
猪取
合米三石
右者
和宮様御乳持
五月ヨリ
五石宛
御新御義
右書面之通
弘化三年午十二月

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

日勘定　　拾貫文
同　　百疋　　雑掌
同勘百疋　　同
同　　百疋　　當番
同文拾貫文　　同
鳥目ニ而請取
同　三百文　　當中番
仲居
仲万
同勘
同　侍
仲居
仲万
右橋本屋掛金之内
百疋持参仰ニ而請取
一金三百疋　　石見守
同　百疋宛　　川口鷹之
掌奇曹
栗津嘉影
泄間金之内
右勘定済ニ付
金弐百疋受取
久義

金拾疋

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

十一
一御機嫌伺ニ
一時分悪敷
御座候ハヽ
上ゟ
御使
一乳
御上り
大扇
御使
一御機嫌伺ニ
両宮
者
一平
御言葉
相廻
第
和宮様
取

一御機嫌伺ニ
出ル
一今拝珍
ノ
尚書
尚人出
尚ノ
一来ル二日
新清和
東溝
勅使
御使
一御機嫌伺ニ
出ル
一同断
一御機嫌伺ニ
出ル
一宮様御
御敬中

山口大陽介

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用